

# わたしの議会。



消防庁舎主訓練塔が完成しました。

鳥羽市議会各種SNS



## とば市議会だより 目次

1月20日会議報告	2	12月会議一般質問	6～11
12月会議常任委員会報告	3～4	鳥羽市議会公式LINEについて	11
12月会議議員別表決結果	5	きらり輝く人達	12

## 議会報告

1月20日に「令和6年度鳥羽市一般会計補正予算(第7号)」ほか、「濁水発生に伴う損害賠償の額を定めることについて(追認)」など、執行部提案議案7件を審議しました。

審査の主な内容は、次のとおりです。

### 行政常任委員会

議案第46号 濁水発生に伴う損害賠償の額を定めることについて(追認) から議案第50号 断水及び濁水発生に伴う損害賠償の額を定めることについて(追認) の5件について

〈内容〉各相手方に与えた損害を市が賠償するにあたり、議会の議決に付すべき損害賠償の額を、議会の議決を経ずに定めていたことから追認の議決を求めるもの。

問 追認が発覚した流れは。

答 今回、長岡地区の断水が発生し、補償を行うことになった関係で、水道関係の例規を整理する中でわかってきた。

意見 今後このような事案が発生しないよう全庁的に再発防止策の徹底を行っていただくよう委員会の総意として強く申し入れます。

### 予算決算常任委員会

議案第45号 令和6年度鳥羽市一般会計補正予算(第7号)

〈主な補正予算の内容と質疑応答〉

● 学校給食運営事業(物価高騰の影響を受けた子育て世帯を支援することを目的に、市内小中学校児童生徒の2月分及び3月分の学校給食費を無償化するため費用を補正)  
：938万1000円

問 幼稚園を対象に入れなかった理由は何か。

答 今回は義務教育の範囲を対象とした。



## 令和7年1月20日会議

## 議員別表決結果

○：賛成 ×：反対  
-：欠席もしくは棄権

議案番号	議案名	議決日	審議結果	世古雅人	山本欽久	瀬崎伸一	南川則之	濱口正久	山本哲也	河村孝	戸上健	木下順一	坂倉広子	尾崎幹	世古安秀	
45	令和6年度鳥羽市一般会計補正予算(第7号)	1月20日	可決	○	○	○	○	○	○	議長につき表決なし	○	○	○	○	○	
46	濁水発生に伴う損害賠償の額を定めることについて(追認)		可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
47	自動車破損事故に伴う損害賠償の額を定めることについて(追認)		可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
48	断水及び濁水発生に伴う損害賠償の額を定めることについて(追認)		可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
49	断水及び濁水発生に伴う損害賠償の額を定めることについて(追認)		可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
50	断水及び濁水発生に伴う損害賠償の額を定めることについて(追認)		可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
51	断水及び濁水発生に伴う損害賠償の額を定めることについて		可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○

令和6年度鳥羽市一般会計補正予算(第5号)ほか、鳥羽市情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例の制定についてなど、執行部提案議案23件、発議1件を審議しました。

### 常任委員会報告

● 各常任委員会に 22 議案が付託されました。

#### 行政常任委員会

審査の主な内容は、次のとおりです。

議案第29号 鳥羽市情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例の制定について

〔内容〕本市の条例及び規則で定めるすべての申請、処分通知、縦覧、作成等について、当該条例等の規定にかかわらず手続等のデジタル化を可能とするとともに、署名等や手数料の納付について規則で定める方法に代替できるようにするほか、住民票の写しなどの添付書面等について本市が直接情報を入手し、または参照することができる場合は省略可能とする旨を規定する。



議案第31号 鳥羽市分課組織条例の一部改正について

〔内容〕今後より効果的に市全体のDXを推進するため、全庁・横断的な体制として、令和7年度より企画財政課に「DX推進係」を新設し、積極的かつ専門的にDXの推進を図る。

問 今回、企画財政課にDX推進係を新設するということであるが、業務の範囲が広く中身も濃いことからしつかりとした体制づくりが必要だと考える。DX推進室での設置は検討しなかったのか。

答 DX推進室での検討もしたが、1つの課に2つの室はそぐわないということもあり係という形となった。いずれにしてもDX推進を強化できるように体制にしたと考えている。

議案第32号 鳥羽市国民健康保険条例の一部改正について

〔内容〕令和7年度課税分以降の国民健康保険税率を左記のとおり改正する。

区分	所得割額		資産割額		均等割額		平等割額	
	改定前	改定後	改定前	改定後	改定前	改定後	改定前	改定後
医療分	7.00	7.20	19.00	13.00	27,200	30,600	23,000	20,300
後期高齢者支援分	1.70	3.00	4.10	2.70	6,500	12,700	5,400	8,400
介護分	2.70	2.30	5.00	3.30	12,200	12,300	8,500	6,100
合計	11.40	12.50	28.10	19.00	45,900	55,600	36,900	34,800

問 今回の改定により、1世帯あたりの課税額はどれだけ上がるのか。

答 一番増額する世帯で、12万3156円、一番減額する世帯で、6万6995円という試算結果となっている。

問 大幅な増額改定となるが、運

営協議会と激変緩和措置についての議論はなかったのか。

答 資産割については、段階的に下げていく激変緩和とした。また、今回の改定は令和11年度の県の標準保険料への統一と、令和15年度の県下完全統一の際に大きな変動がないよう見据えたものであり、激変緩和措置の一部となっている。

議案第44号 鳥羽市職員給与条例の一部改正について

〔内容〕人事院勧告に基づき、本市職員の給料、初任給調整手当、期末手当及び勤勉手当を引き上げるため、所要の改正を行う。

問 今回の改定により、職員1人あたりの平均月額と期末勤勉手当を含めた年間トータルはどれだけになるか。

答 全部の会計で、1人当たりの平均改定額は給与で年間12万6000円、期末勤勉手当は7万9000円の増となっている。

予算決算常任委員会

審査の主な内容は、次のとおりです。

議案第22号 令和6年度鳥羽市一般会計補正予算(第5号)

〈主な補正予算の内容と質疑応答〉

● 鳥羽駅周辺エリア再生事業(鳥羽駅周辺エリア再生計画策定業務について、ビジョン検討部会の開催回数を増加することから、本年度に係る費用や債務負担行為の限度額を補正)  
 ……238万7000円

**問** 検討部会の中で市民意見を反映する可能性はあるのか。  
**答** 検討部会の中で必要となった場合は考えられる。

● 漁業経営構造改善事業(市内漁業における大量水揚げ時や低未利用資源を活用した水産物の流通促進による付加価値向上を図るため、鳥羽磯部漁業協同組合が整備する加工処理施設に対し、補助支援する

費用を補正)

……928万8000円

意見

加工施設における付加価値の向上は効果が期待できるので、施設が有効活用できるように市としても後押ししてほしい。



● 離島救急患者搬送経費(離島における救急患者の搬送をより円滑に実施するため、モデル事業として救急搬送船の指定を行うにあたり、船舶所有者に対する負担金を補正)  
 ……2万6000円

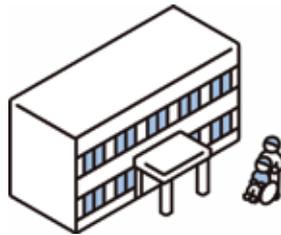
**問** モデル事業はこの地区で行うのか。

**答** 菅島と答志地区である。

**問** モデル事業として指定するにあたり、業務についての心配事はないのか。

**答** 漁協としても対応が無理な場合もあるので既存の補助金の制度は残しておくことで意見の統一を図っている。

● 地域介護・福祉空間整備等事業(地域未密着型サービスの充実を図るため、県の補助金を活用し、施設整備の補助支援に要する費用を補正)  
 ……3960万円



議案第25号 令和6年度鳥羽市定期航路事業特別会計補正予算(第1号)

〈主な補正予算の内容と質疑応答〉

● 船員一般経費(人事異動に伴う人件費のほか、船員の欠員により不足が見込まれる時間外勤務手当を補正)  
 ……1027万8000円

**問** 船員の欠員が長期になっている状況について分析は行っているか。

**答** 勤務体制が変形労働時間制によるシフト勤務のため、10時間ないし12時間の勤務になることや、土日の休みが確実なものとならないこと、また、給与面においても公務員は、民間と比べると採用時の最初の給料が少ないことなどが原因ではないかと考えている。

**意見** 状況の改善に向け、しっかりと取り組んでほしい。

議案第37号 令和6年度鳥羽市一般会計補正予算(第6号)

〈主な補正予算の内容と質疑応答〉  
 ● 人事院勧告に基づき、本市職員の給料表及び諸手当を見直すなどの給与改定の実施に伴い、不足が見込まれる人件費を増額補正。

**問** 今回は繰越金を充てているが、今後交付税措置されるのか。  
**答** 給与改定以外のものも含め、今後交付税の再算定となる。

人事

固定資産評価審査委員会委員の  
選任について同意

中村 誉氏

討論

議案第32号 鳥羽市国民健康  
保険税条例の一部改正について  
戸上 健 議員 ≪ 反対 ≫



令和6年12月議会より、本会  
議場の放送システムが新しくな  
りました。画質やカメラワーク  
が改善されご覧いただきやす  
なっておりますので、ぜひYou  
Tubeで確認ください。

令和6年11月27日～12月16日・23日会議 議員別表決結果

○：賛成 ×：反対  
－：欠席もしくは棄権

議案番号	議案名	議決日	審議結果	世古雅人	世古安秀	山本欽久	瀬崎伸一	南川則之	濱口正久	山本哲也	河村孝	戸上健	木下順一	坂倉広子	尾崎幹		
22	令和6年度鳥羽市一般会計補正予算(第5号)	12月16日	可決	○	○	○	○	○	○	○	議長につき表決なし	○	○	○	○		
23	令和6年度鳥羽市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)		可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
24	令和6年度鳥羽市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)		可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
25	令和6年度鳥羽市定期航路事業特別会計補正予算(第1号)		可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
26	令和6年度鳥羽市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)		可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
27	令和6年度鳥羽市水道事業会計補正予算(第4号)		可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
28	令和6年度鳥羽市下水道事業会計補正予算(第2号)		可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
29	鳥羽市情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例の制定について		可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
30	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について		可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
31	鳥羽市分課組織条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
32	鳥羽市国民健康保険税条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○		○	×	○	○	○	○
33	工事請負変更契約の締結について(鳥羽東中学校大規模改修工事(令和6年度))		可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
34	指定管理者の指定について(鳥羽マリンターミナル)		可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
35	指定管理者の指定について(鳥羽市民体育館外6施設)		可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
36	固定資産評価審査委員会委員の選任について		同意	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
37	令和6年度鳥羽市一般会計補正予算(第6号)		12月23日	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
38	令和6年度鳥羽市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
39	令和6年度鳥羽市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
40	令和6年度鳥羽市定期航路事業特別会計補正予算(第2号)	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
41	令和6年度鳥羽市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
42	令和6年度鳥羽市水道事業会計補正予算(第5号)	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
43	令和6年度鳥羽市下水道事業会計補正予算(第3号)	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
44	鳥羽市職員給与条例の一部改正について	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
発議4	鳥羽市議会個人情報保護条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
報告13	専決処分した事件の報告について(令和6年度鳥羽市一般会計補正予算(第4号))		報告につき採決なし														

これが知りたい・ここが聞きたい

# 一般質問



12月3日・4日に10人の議員が一般質問を行いました。  
質問と答弁の概要をお知らせします。

※一般質問、議案質疑の原稿は議員本人の文責です。



各議員の動画はこちらからご覧いただけます↑

日程	議員氏名	項目
12月3日(火)	みなみがわのりゆき 南川則之	市職員の働き方改革について 坂手町において誰もが暮らしやすいまちづくりについて
	とがみ けん 戸上 健	市民が安心して年を越すための施策について 文化振興と平和教育推進について／市長の市政執行2期8年について
	おざき みき 尾崎 幹	道路多重化の重要性について／補助幹線道路の重要性について 防災の観点から見た空き家対策、補助幹線道路等の整備について 管理不全な不動産について／防災指針について
	やまもとよしひさ 山本欽久	中之郷棧橋の廃止による現状と課題について
	せこまさひと 世古雅人	用途廃止した公有財産の現状及び有効活用について
12月4日(水)	さかくらひろこ 坂倉広子	肺炎の予防対策について／女性目線による安心安全のまちづくりについて
	せこやすひで 世古安秀	鳥羽市の教育について
	はまくちまさひさ 濱口正久	市民の生命と財産を守るための施策について
	やまもとてつや 山本哲也	市長公約の総括について
	きのしたじゅんいち 木下順一	教育長の辞職について

高齢化率72.7%の坂手町に  
おける公的支援対応は

市長

支援するだけでなく  
坂手のまちづくりを  
紹介していきたい

**問** 坂手町は、集落支援チームが住民

参加の地域福祉活動支援及び高齢者見守り支援などまちサポートの活動を展開していますが、どのような実施状況ですか。また、市立坂手診療所の運営体制はどうなっていますか。

**答** 健康福祉課長 町内会の取組を支援する形で集落支援の活動を令和5年10月から開始し、島内に住む複数名で協力しながら、防災課題を入口に日常の暮らしの中希薄になっ

てきているつながりを維持する活動をしていただいでいて、集落支援員が企画したイベント「あやめカフェ」も6回開催しています。

**答** 健康福祉課副参事 坂手町では高

齢化が進んでいるため、患者の中には坂の上にある診療所まで通院するのが難しい人もいます。酸素吸入している人など、外出が容易でない場合もあります。これらに対応する

**問**

高齢化率72.7%の坂手町では、暮らしやすいまちづくりを模索しています。市長のお考えと公的支援対応についてお聞きします。

**答**

市長 集落支援員の活躍が地域の活性化に非常に力になっていてと感じています。市が支援するだけでなく、坂手のまちづくりが他の地域に拡散できるように紹介していきたいと思っています。



坂手町内会・集落支援員の企画した「あやめカフェ」の様子



みなみがわのりゆき  
南川則之

## 学校給食費無償化を

市長

### やる方向で検討したい

**問** 子供医療費の窓口無料化、18歳までの医療費無料化、学校給食無償化の実施、高齢者へのタクシー券、公共交通無料シルバーパスの発行について、間もなく任期を終えられる市長の最終判断をお聞かせください。

**答** 市長 子供医療費の窓口無料化、18歳までの医療費無料化については実行に移していきたいと思っています。学校給食費の無償化については、やる方向で検討したいと思います。高齢者へのタクシー券、公共交通無料パスについては、私として



学校給食費無償化に関する署名活動の様子



とがみけん  
戸上 健

も非常に重要なものだと思っています。やり方と時期について慎重な検討が必要ですが、以前よりは前向きにやる方向で、何かしらの形でやりたいと考えています。

### ノーベル平和賞を授業に どう生かしているか

学校教育課長

朝の会や学活で講話等を行っている

**問** 市教育委員会はノーベル平和賞受賞を小中学校の授業にどう生かしていますか。

**答** 学校教育課長 同賞受賞を受けて各校では、主体的に朝の会や学活の時間を活用して講話等を行っています。また、加茂中学校では、同賞受賞について文化祭の発表の一部に含めました。今後も各校では、非核三原則、核兵器の廃絶の条約などを社会科の授業で取り扱うときに併せて説明する予定でいます。

## 能登半島地震などを加味した上で 防災指針にどう反映させるか

市長

### 鳥羽市地域防災計画に 盛り込んでいきたい

**問** 自然災害により鳥羽駅周辺が通行止めとなった場合の想定についてお聞きます。

**答** 消防長 国道42号線が通行止めとなった場合は、主な救急搬送先が市外となるため、鳥羽南・白木インターチェンジを経由したルートとなります。

**問** 国道42号線が寸断された場合、市役所周辺からやきめし坂を迂回するルートは補助的な役割を持つと6月の一般質問で答弁をいただいています。災害が起こったときのルートである幹線道路の安全性は確保されていますか。

**答** 建設課長 やきめし坂は鳥羽市役所と軸を結ぶ重要な道路と考えています。抜本的なバイパス等々の計画は考えていませんが、局部改良であったり、のり面の防災といったことを今後検討しながら必要対策を行います。



おざき みき  
尾崎 幹

**問** 予防、防災・減災の観点から、市として老朽化した空き家の解体状況の重要性はどのように認識していますか。

**答** 建設課長 空き家の実態調査を行いながら、特定空家、管理不全空き家の判断基準というものを、一生懸命定めているところです。

**問** 能登半島地震や同地域での豪雨、災害等を加味した上で、防災指針にどのように反映させますか。

**答** 市長 鳥羽市地域防災計画のほうに盛り込んでいけるようにやっていきたいと思っています。



尾崎幹議員

## 中之郷棧橋の廃止について 市長の見解は



やまもとよしひさ  
山本欽久

市長

将来にわたり定期航路を維持、確保していくためご理解いただきたい

**問** 中之郷棧橋は経営改善に向けた事業の効率化を進める上での廃止ということですが、経費の削減額を教えてください。

**答** 定期船課長 船員及び棧橋業務員の人件費、中之郷事務所経費、船舶燃料等で、2500万円ほどを見込んでいます。

**問** 削減額は、しっかりと市民に還元してほしいと思います。廃止にあたり、市民への説明はされましたか。

**答** 定期船課長 鳥羽市定期航路事業運営審議会を開催し、意見を聞きながら慎重に進めてきました。また、中之郷地区も含め、各地区を訪問し、町内会等へ説明をしてきました。

**問** 説明してきた中で、各地区からどんな要望がありましたか。

**答** 定期船課長 鉄道やバスへの乗り継ぎの利便性と分かりやすい時刻

表の作成、また、契約している中之郷の駐車場から佐田浜駐車場へのスムーズな移行などの要望がありました。

**問** 佐田浜駐車場に関しては観光客の対応も含め、市民の声に添えてほしいと思います。中之郷棧橋の廃止と今後の定期船航路について、市長の見解をお聞かせください。

**答** 市長 住民の生活を考えると非常に苦しい限りではございますが、将来にわたり定期航路を維持、確保していくためご理解いただきたいと思っています。特に神島においてはこれからも現在の便数の確保に努めてまいります。



令和6年8月に廃止となった中之郷棧橋

## 公共施設の有効活用と 処分について積極的な取組を



せごまきひと  
世古雅人

市長

協議の手順や体制の整理のための仕組み作りを行っていききたい

**問** 現在、鳥羽市には廃校舎など用途廃止となった公共施設が多くあります。これらを有効活用すべきと思いますが、施設の活用及び財産管理の取りまとめの部署、利活用の要望方法、協議はどうなっていますか。また、今後、全庁的な取組が進むようルールは必要と考えますか。

**答** 副市長 現在、行政財産として役目を終えた施設の活用と財産処分を一括で行う所管課は位置づけていません。また、要望等については、施設を管理する部署が窓口となっています。ルールについては、公共施設等の情報を二元的に管理し、利活用を図る仕組みの構築が必要と考えます。

**問** 使用目的が変更となった施設の管理体制や財産処分の取扱規定などを整理する必要があるのではないのでしょうか。主導する部署など組織の

明確化が重要だと思えます。公共施設の有効活用と処分等についての積極的な取組と、全庁で共通の道しるべとなるようなルール作りの考えはありますか。

**答** 市長 公共施設の有効活用と処分等は、行政需要、地域ニーズを充足し、また、自主財源確保のためにも計画的に推進することが大切と考えます。これらの取組にあつては、より円滑に行っていくために、庁内での協議の手順や体制の整理が必要であり、そのための仕組み作りを行っていきます。



廃校になった鏡浦小学校

## COPDの啓発を どのように行っていくか



さかくらひろこ  
坂倉広子

健康福祉課副参事

### 広報等を活用しながら

### 周知・啓発に努めていきたい

**問** COPD（慢性閉塞性肺疾患）は早期発見・治療することで、死亡率の減少につなげることが出来る疾患ですが、COPDに対する認知度がまだまだ低い状況です。市としてどのように啓発を行っていきますか。

**答** 健康福祉課副参事 COPDの進行を抑える最も有効な方法は禁煙になります。このため、本市では、今年度も5月31日から6月6日の禁煙週間に併せて、広報とは6月1日号でCOPDについての周知に努めたところです。今後も、広報等を活用しながら早期発見・治療につながるように周知・啓発に努めていきたいと考えています。

### 女性視点の災害対策は

総務課副参事

**避難所運営マニュアルに明記している**

**問** 女性視点での災害対策について、市

の考えをお聞きます。

**答** 総務課副参事 現在、避難所ごとに避難所運営マニュアルの作成を進めています。このマニュアルには、女性や乳幼児、障がい者、高齢者など、避難者の状況に応じて避難所のレイアウトを考えることや、避難所運営委員会の中には女性を含めることなどが明記されています。また、平時から、配慮が必要な方や観光客などへの災害対応については、関係する複数の課が横断的に対応できるよう体制強化を図っています。



鳥羽市の防災備蓄品

## 鳥羽市出身者を活性化や 教育にどう活用するか



せこやすひで  
世古安秀

教育長

### 鳥羽に残っている人たちも 脚光を浴びて初めて鳥羽が 活性化する

**問** 鳥羽市が目指す子ども像を教えてください。

**答** 教育長 それぞれの価値観の中で幸福感を持ってしっかり育つ、そんな子どもたちにしたいと考えています。

**問** 全国学力・学習状況調査の結果はどうでしたか。

**答** 学校教育課長 「将来の夢や目標を持っているか」において、肯定的な回答をした割合は、小学校は82.4%で全国平均と同じでした。中学校は71.9%で全国平均を5.6ポイント上回りました。

**答** 教育長 調査によると、家庭で1日4時間以上スマホなどのメディアを使っている子が40%ほどという数字が出ていますが、勉強する時間がないということになります。家庭でのメディアを規制することも必要ではないかと思っています。

**問** ミキモト真珠島の協力を得て、外国人と交流する英語実践教育をされてはどうでしょうか。

**答** 学校教育課長 英語教育をさらに推進していくための手段として非常に有効と思いますので、今後考えていきたいです。

**問** 鳥羽市出身者などの人財を鳥羽の活性化や教育の分野でどのように活用しますか。

**答** 教育長 中央にいる人たちだけではなく、鳥羽に残って農業や漁業を継いでいる人たちも脚光を浴びて初めて鳥羽が活性化します。そこをしっかり腹に落としながら活躍の場面をつくっていただきたいと思います。



世古安秀議員

## 長岡地区への新たな配水ルートの検討が必要では



はまぐちまさひさ  
濱口正久

水道課長

### 再発防止に向けてできる整備を行っていききたい

**問** 水道は市民生活に欠かせない重要なライフラインの一つですが、本年7月に長岡地区で漏水による断水が発生しました。原因は配水管の老朽化でしたが、堅子配水池も50年が経過しています。長岡地区への新たな配水ルート、松尾町から逢坂峠など山の中を通る安全な場所への移設等による整備の検討が必要と考えますがいかがでしょうか。

**答** 水道課長 堅子配水池から海沿いを経由して長岡地区へ水を届ける現在の配水ルートにつきましては、管路の更新の必要性が高まったと認識しています。まずは、再発防止に向けて、できる整備を行っていきたくと考えていますが、集落間の距離や海拔などの地理的条件、使用水量の状況などを踏まえ、ご質問のルートも含めて、今後の整備について総合的に検討していきたく考えています。



濱口正久議員

**問** 地域でドローンの操縦者を育てると、災害時の対応含め、地域で活躍する人を確実に増やすことに繋がると思います。市が地域でのドローンの活用について支援をどのようにしようか。

**答** 市長 ドローンの活用については、まだまだ大きな可能性があり、災害時における情報収集、物資運搬などは非常に有効であると考えています。機体の安全性や法律などを含めて、様々な角度から検討を進めていきたくと思います。

## 今後の鳥羽市政における必要な対応についてどのような認識か



やまもとてつや  
山本哲也

市長

### 次期へ向けて他団体の人にも話しかけていききたい

**問** 7つの公約の総括をお願いします。

**答** 市長 公約で掲げた項目について、100%ではないですが、全て歩み始めてきたところだと考えています。引き続き市民や関係団体等の意見を踏まえながら「誰もがキラめく鳥羽、海の恵みがたぐく鳥羽」の実現を目指して、不断の推進に努めてまいります。

**問** 市民からの評価をどのように捉えていますか。

**答** 市長 着実に進んでいて効果を感じるといふ好意的な意見もある一方、厳しい意見もいただいています。

**問** 主要な団体とどのように対話を進めてきましたか。

**答** 市長 鳥羽の場合は特に事業、イベントが非常に多く、それぞれのトップの方とは頻繁に顔を合わせていますので、そこではお互い充分な意見交換や会話はしていると思っております。



山本哲也議員

**問** 2期8年の総括と、今後の鳥羽市政における必要な対応についてどのように認識されていますか。

**答** 市長 反省としては、鳥羽駅周辺の再生事業については、もう少し早く着手すべきだったなと一番大きく感じているところです。あとは進め方について、もっとうまくすれば、もっと大きい花になるのという意味のメールだと思っていますので、そのことをしっかり腹に落とした上で任期の残りを務め上げ、次期へ向けて他団体の人にも話しかけていきたくと思っています。

## 辞職の理由は

教育長

### 「一身上の都合」です

辞職に至る経緯を説明してください。

**問** 教育長 市長には、11月5日の時点で、口頭で辞職させていただきたい旨は申し上げました。その上で、11月19日に正式に辞職願を市長へ提出し、その場で同意をいただきました。その後、教育委員会でも辞職の同意をいただいたというような経緯でございます。

**問** なぜ、任期中のこのタイミングで辞められるのか、その理由についてお答えください。

**答** 教育長 市長には、3期目途中のどこかで辞職させていただきたいということは申し上げておりました。教育長につきましては、そんなに長くやるものじゃないと思っておりまして、いろいろ思い悩むところもあり、思い切った決断といえますが、非常にいばらの道なんですけれども、「一身上の都合」ということで、辞めさせていただく決意をさせていただきました。



きのしたじゅんいち  
木下順一

**問** 速やかに後任人事を行うべきではないかと思いますが、タイミングやスケジュール併せて、市長の考えをお聞かせください。

**答** 市長 次の教育長を議会の同意を得て任命する時期につきましては、明言は避けませんが、教育行政の重責を担う教育長の不在期間が長期化しないよう、後任の人選について進めているところです。



木下順一議員

## 鳥羽市議会公式LINEについて



令和2年8月より運用を開始した鳥羽市議会公式LINEは、この度『鳥羽市公式LINE』への移行を決定したことから令和7年2月末日をもって運用を停止いたします。

今後は『鳥羽市公式LINE』で議会に関する情報発信を行いますので、ぜひご登録ください。



### 登録方法

LINEアプリ内の「友だち追加」から左記友だち登録用QRコードを読み込み、またはID検索で「@tobacity」と検索し、友だち追加登録をお願いします。

※鳥羽市公式LINEの詳細は広報とば2月1日号をご覧ください。

# きらり輝く人達

今、きらりと輝いている鳥羽の人達にスポットをあてる企画です。

今回は、TOBA ミライトークを昨年2月に実施した鳥羽市自治会連合会さんにお話を伺いました。



## プロフィール

### 鳥羽市自治会連合会

さいとうようじ 斎藤陽二 様    にしかわとよゆき 西川豊幸 様    きのしたふさみ 木下房美 様  
 やまもとひでつぐ 山本英嗣 様    しまだ とおる 島田 通 様    いけだ おさむ 池田 修 様  
 いわい きち たろう 岩井吉太郎 様    (令和6年2月13日ミライトーク参加者)

ミライトークでは主に防災や人口減少をテーマに各地域の現状から見えてくる課題などについて協議し、貴重なご意見をたくさんいただきました。また、鳥羽市自治会連合会さんとは、本年1月に2回目のミライトークを実施しました。

TOBAミライトークの申し込みに至った経緯や理由について教えてください。

鳥羽市自治会連合会は、市内の46の自治会・町内会で組織されています。同じ地域に住む人々が互いに協力し、助け合うための住民自治組織です。住民の安全・安心、伝統行事・祭り、敬老会、環境美化に関することなど住民生活に直結した活動を展開しています。

しかし、様々な課題にも直面しています。議会の皆さんと、現状や課題について意見交換し、情報を共有しあって「市民のために」今後の方向性を模索する機会になればと考えています。

鳥羽市議会に期待することは何ですか。

今回は、①離島住民の緊急時における交通手段の確保、②各種団体における後継者不足対策、③ゴミの不法投棄対策について意見交換を行いました。議会の皆さんには、ミライトークで話し合った内容を踏まえて、住民とともに、住民のための行政の推進・チェック機能の発揮に努めていただければと思います。

## 編集後記

わたしの議会。(とば市議会だより)第190号をお届けします。

昨年を振り返りますと、弘道小学校6年生の皆さんが議会体験に来てくれたことを一番思い出します。未来を担う子どもたちの笑顔に触れ、議場がとても明るい雰囲気となったのを今でも鮮明に覚えています。市議会に興味のある児童生徒の皆さん、ぜひ一度来てみてください。議員一同お待ちしております。

また、昨年鳥羽市は市政施行70周年という大切な節目を迎えることが出来ました。鳥羽市議会もさらに議員一丸となって頑張っておりまして、本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

記 坂倉広子

広報広聴委員会  
 委員長 濱口正久  
 副委員長 やまもとよしひさ 山本欽久  
 委員 せこまほひと 世古雅人  
 委員 やまもとてつや 山本哲也  
 委員 かむむら たかし 河村 孝  
 委員 きのしたじゅんいち 木下順一  
 委員 さかくらひろこ 坂倉広子